



ローザンヌ運動

日本ローザンヌ委員会 Japan Lausanne Committee

101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル

JapanLausanne@gmail.com www.lausanne-japan.org

ローザンヌ ビジョンフロンティア 2020 年代の次世代アーキテクチャー 複合災害の危機下における宣教協力

災害や疫病が日常の一部となりつつある中、今までの常識が通じない不透明な時代における宣教協力のかたちとは？

今年は1泊リトリートに代えて、3セッションの Zoom ミーティングを通して宣教の最前線（フロンティア）に触れ、神の民としての生き方を探ります。

セッション1では、新しい日常にいち早く創造的な対応をしている、キリスト教災害支援ネットワークと地域教会の試みを発表していただきます。

セッション2では、多文化共生社会における心のバリアフリーを目指して、未来に希望を与える活動をしている方々のお話を聞きます。

セッション3では、日本ローザンヌ次世代リーダー大会（日本 YLG）の準備チームに、2016年の国際 YLG 及び 2019年の東アジア YLG を経ての成果や今後の展望を聞きます。その後、アジアを舞台に包括的宣教を展開するローレンス・コー氏に、都市宣教、被造物ケア、宣教としてのビジネスなどの実践について、シンガポールから発表していただきます。

各セッションでは、発表を聞いた後、小グループに分かれて各自の文脈での適用を話し合います。発表者との質疑応答も行います。

目の前の課題に対応しつつ、世界の動向にも関心を持ちましょう。集まれなくてもつながり、神につながり、神に立ち返る魂が起こされるように願いましょう。

参加申込: 8月14日までにオンラインでお申し込みください。

<https://bit.ly/LausanneVisionFrontier2020>

参加費: 無料。自由献金をお願いします。

お問い合わせ: japanlausanne.info@gmail.com

8月24日（月）	8月25日（火）
	<p data-bbox="855 257 1501 371">Session 2 [13:00-15:00] 「多文化共生社会における心のバリアフリー」 -未来-</p> <p data-bbox="970 423 1441 537">「新しい日常における家族計画の 地域ネットワーク」 福田友子さん</p> <p data-bbox="908 589 1473 703">「新しい日常における 妊産婦・母子・家族の包括的サポート」 高木とも子さん</p> <p data-bbox="957 754 1441 869">「新しい日常における バレエ・エンターテイメント」 岡脇柚太加さん／後藤奈津子さん</p>
<p data-bbox="177 925 730 1039">Session 1 [19:00-21:00] 「新しい日常における日本の宣教協力」 -現在-</p> <p data-bbox="142 1090 766 1162">「複合災害-全国的協力を目指して」（仮題） 北野献慈さん</p> <p data-bbox="204 1214 703 1285">「複合災害-震災と感染症への対応」 市來雅伸さん</p> <p data-bbox="150 1337 761 1408">「新しい日常における教会とミニストリー」 伊藤真人さん</p>	<p data-bbox="903 925 1457 1039">Session 3 [19:30-21:00] 「新しい日常における国際的宣教協力」 -プロセス-</p> <p data-bbox="935 1090 1437 1205">「ローザンヌ次世代リーダー大会の 成果と展望」 武田考平さん</p> <p data-bbox="920 1256 1420 1496">「コロナ禍における包括的宣教： アジアの都市宣教、被造物ケア、 宣教としてのビジネス」 ローレンス・コーさん （英語のみ。 事前配布資料は英語及び日本語。）</p>

スピーカー

セッション1

北野献慈
全国キリスト災害ネット 世話人代表

市來雅伸（いちき まさのぶ）
九州キリスト災害支援センター 本部長
kyusyuchristdrc.wixsite.com/kumamoto

伊藤真人（いとう まさと）

東京フリー・メソジスト小金井教会牧師。米国ミシシッピ州ジャクソンで7年学び、現地の日本人教会で副牧師として3年間奉仕。2010年6月にブレア夫人と結婚、二男一女の5人家族。2013年4月に東京フリー・メソジスト小金井教会ユース担当の伝道師に就任。2018年2月に按手礼を受けて牧師となる。

tokyofree.net/koganei.html

セッション2

福田友子

IPPF 東・東南アジア・大洋州地域事務局長

2019年6月に、日本人初のIPPF地域事務局長、かつダイレクターズ・リーダーシップ・チーム（IPPF事務局の最高幹部チーム）のメンバーとして着任。2019年5月まで、IPPF東京連絡事務所である公益財団法人ジョイセフのアドボカシーマネージャー。ジョイセフには1995年に加わり、主にセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツの分野で、国内外で政策提言など様々な活動に携わってきている。

ippf.org/jp

高木とも子

聖路加国際病院 産科新生児科助産師

聖路加国際病院助産師として7年間勤務ののち、JICA ボランティア（海外協力隊）助産師としてラオスに派遣される。2年3ヶ月間のボランティア生活を終え、帰国後は養護教諭として中高一貫のミッションスクールに勤務。昨年より助産師として聖路加国際病院に復帰している。

hospital.luke.ac.jp/guide/maternity/index.html

岡脇柚太加（おかわき ゆたか）

The Society for Arts in Japan 理事長

後藤奈津子

The Society for Arts in Japan 副理事長

t-saj.org

t-saj.org/minato-city-ballet.html

セッション3

武田考平

フェイスバイブルチャーチ牧師（米国シアトル）。東京の製薬企業にて、医薬品の国際開発の仕事を経て、牧師へ献身。ゴードン・コンウェル神学大学院、ハーバード大学で学んだ後、日本と米国にてメガチャーチ、開拓教会など複数の多文化教会で7年間牧会奉仕。専門は説教、牧会学、コミュニケーション学、薬学。ローザンヌ運動・東アジア YLG2019 大会共同準備委員長、東アジア YLGen 運動理事。

ローレンス・コー (Lawrence Ko)

シンガポール・センター・フォー・グローバル・ミッションズ代表。牧師、社会起業家、企業トレーナー、宣教指導者として、過去 30 年、アジアで活動している。社会事業としてエイジャン・ジャーニーズ・リミテッドを設立し、創造的で責任感のあるコミュニティの形成に向けて、次世代リーダーのネットワーク及び育成に携わっている。アジア各地で都市宣教及び環境管理プロジェクトにも関わっている。現在、アジア福音同盟宣教委員会委員長、アジア・ローザンヌ委員会委員も務める。

scgm.org.sg

Lawrence is the National Director of Singapore Centre for Global Missions. He has been a pastor, social entrepreneur, corporate trainer and missions director in Asia for the past 30 years. He founded Asian Journeys Ltd – a social enterprise – to network and nurture young leaders towards a vision of creative and responsible community. Lawrence has also organised urban missions projects as well as environmental stewardship efforts in various parts of Asia. He currently serves as Director of the Asia Evangelical Alliance’s Missions Commission and is also on the executive committee of Asia Lausanne Committee for World Evangelisation.

scgm.org.sg